

<可決された意見書>

宇宙航空研究開発機構（JAXA）相模原キャンパスの地方移転に反対
する意見書

政府は、地方創生の一環として、政府関係機関の地方移転に関する提案募集を開始した。

その中に、宇宙航空研究開発機構（JAXA）相模原キャンパスの移転の提案がされていることが新聞報道等でも取り上げられたところである。

当該施設は、地域住民にとって、はやぶさ事業を行うなど市民の誇りとなっている施設であり、「はやぶさの故郷さがみはら」として、市民と行政が一丸となって、協働のまちづくり、地域の活性化やシティセールス等に取り組んでいる。

また、宇宙科学研究施設が縁で交流を始めた4市2町が相互の理解と親善を深め、宇宙平和の一翼を担う等の目的で設立されている銀河連邦の共和国間においても、様々な交流が活発に行われ、市民、行政の友好が深められているところである。

このようなことから、当該施設の市外移転は、市内経済はもちろんのこと、本市のまちづくりに多大な影響を及ぼすことから、到底受け入れることは出来ないものである。

よって本市議会は、国会及び政府におかれて、本市に所在する当該施設の市外移転を行わないよう、強く求めるものである。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

相 模 原 市 議 会

国 会
内 閣
あ て

平成27年11月30日提出